

SD

No.34

2025・秋
専門校だより

岡山県立北部高等技術専門校

Senmonkou Dayori No.34 Autumn 2025



《北部高等技術専門校》

INDEX

事業所紹介「山縣電機工業株式会社」	1
指導員の豆知識「排水枡(マス)の点検忘れていませんか？」	2
校長のひとりごと	3

QRコード



専門校
ホームページ

山縣電機工業株式会社 様 (真庭市)

今回のインタビューは、真庭市の山縣電機工業株式会社の市橋社長と本校令和2年度修了生の福島さんにお話をうかがいました。

専門校 会社の概要について教えてください。

市橋社長 当社は、昭和21年(1946年)に創業し79年を迎えました。主に鉄道や公共・一般の電気・管・通信工事を請け負っています。鉄道は県北で唯一なので強みと思っています。

専門校 修了生が活躍していると伺っていますが。

市橋社長 はい。みなさんは「基礎を学んでいる」「資格を持っている」ので即戦力として働いています。

現場では様々な職種の方と調整することもあり、コミュニケーション能力も高い方が良いですね。福島さんは、入社4年目ですが、技術面プラス前職のマネジメント業務での経験も活かして活躍してもらっています。

専門校 訓練を受講してプラスになった点がありますか？

福島さん 入社してまず感じたのは、「専門校の訓練を受けていて本当に良かった」ということです。もしも訓練を受講せずに現場に出ていたら、知識も経験もなく、資格を取るにも何から始めればよいのかわからなかったと思います。

専門校で基礎からしっかり学んでいたおかげで、入社後のOJTのあと、資格者として仕事を任せてもらえました。自分の手で電気を通した瞬間の達成感は、何度味わっても格別です。

市橋社長 やりがいって大切ですね。できることをどんどん伸ばしてもらい、適材適所で働いてもらう。みんな違って当然。違いを認め合い、互いに助け合いながら尊敬し合える職場を作りたいですね。



▲左から福島さん、市橋社長、市本さん(平成17年度専門校修了生)

専門校 この仕事の魅力は？

市橋社長 ライフラインとインフラを支える重要な仕事で、どれだけ技術が進んでも電気工事は機械化ができないところ。

また、女性もできる仕事です。女性も、慎重で危険なことは避けようとする傾向があるので現場には必要な力です。

福島さん 工事が完成したときの達成感は、この仕事ならではの。自分が携わった設備が動き出し、お客様から「ありがとう」と言われた瞬間は本当に嬉しいです。

また、電気工事は機械や設備など"対モノ"の仕事が多く、自分のペースで集中して取り組めるのも魅力のひとつです。

専門校 今後の抱負や目標についてお聞かせください。

福島さん 次の目標は施工管理の資格を取ることです。

山縣電機では資格取得を全力で応援してもらえるので、自分の努力がそのままキャリアアップにつながります。

一步ずつ技術者として成長していきたいです。

市橋社長 「給料がよい」「かっこよい」「休暇がとれる」これが建設業の新3Kです。当社では、男性社員の方に、お子さんが生まれて休暇を取ってもらいました。ウェルビーイングですね。社員一人一人求めるものが違うので、それを満たすことが出来る会社になりたいですね。当社が手本になれるような工夫をしていかないとと思っています。

私もチャレンジし続けたいといけませんね。

オススメ!

電気設備科で学ぼう！

資格が仕事に直結！電気のプロフェッショナルを目指せます
経済産業省より**第二種電気工事士養成施設**の指定を受けており、
修了を条件に**第二種電気工事士免状(国家資格)**が取得できます。



お家の台所マス掃除してますか？

皆さん、家の外周にある排水マスの存在を忘れていませんか？特に台所から出た所にあるマスは汚れが溜まる構造なので要注意です。

図1と写真が台所排水マスの内部です。このマスに食べ物のカスや油などが混ざった排水が流れ込むので、ゴミと水を分離させて溜め込み、水だけを下流に流す仕組みになっています。放っておくと排水管のつまりの原因になるので定期的に掃除しましょう。ミニスコップかひしゃくがあれば簡単に掃除出来るので挑戦してみてください。

図2が雨水マスの内部です。雨水マスも底に泥が溜まる構造なので台所マスと一緒に掃除することをおすすめします。



写真（台所排水マス）

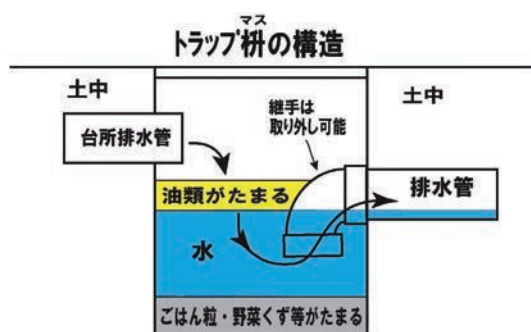


図1

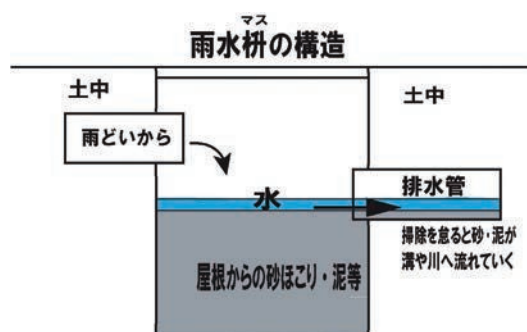


図2

専門校トピックス

オープンファクトリーで ものづくり体験

7月25日、津山産業支援センター『つやまエリアオープンファクトリー2025』に本校も参加しました。

各科の体験コーナーでは、多くの小中学生が作品づくりに挑戦しました。作品づくりを通じてのものづくりの楽しさを体験していただくとともに、完成した作品は夏休みの思い出として持ち帰っていただきました。

木工・デザイン科



フォトフレームを
つくろう！

建物設備サービス科

エアコンの配管加工体験

ケアサービス科



楽しく遊ぼう♪
レクリエーション体験

電気設備科



太陽電池で動く
トコトコペンギンをつくろう！

木造建築・再生科



花台をつくろう！



皆様こんにちは。校長の岡田です。今年4月に着任しました。専門校での勤務は今回が初めてで、まだまだ勉強中ですが、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、岡山県の特産品といえば、白桃やぶどうを思い浮かべる方が多いかもしれませんね。でも実はヒノキの生産量が日本一ということをご存じでしょうか。本校が位置する美作地域は、そのヒノキの一大産地です。ヒノキなどの木製品には、独特の香りや温かみ、美しさがあり、癒しを感じます。私自身も木造の家に住み、その魅力を日々実感しています。ちなみに、我が家の愛猫のトイレには、ヒノキの製材くずが原料の砂を使っています。愛猫がとても気に入ってくれている様子を見ると、ヒノキの良さを改めて感じます。

さて、本校では、大工さんや家具職人をはじめ、電気設備や給排水設備など、暮らしを支える技術者の養成を行っています。これらの技術は、地域のものづくり産業を支える重要な役割を担っています。また、高齢者や障がい者など支援を必要とする方々を支える介護職の養成も行っています。新卒の方や離職中の方、転職を考えている方も大歓迎です。本校で新しい技術や知識を身につけて、次のステップにチャレンジしてみませんか？訓練はひとり一人に合わせて丁寧に行いますし、就職活動のサポート体制も充実しています。安心して新しい一歩を踏み出してください！

本校の職業訓練に少しでも興味を持たれた方は、どうぞお気軽にお問い合わせください！！

校長 岡田 雅之

令和8(2026)年4月入校 北部校訓練生募集

北部高等技術専門校では、令和8年4月に入校する訓練生を募集しています。希望される方は、本校又はハローワークにお問い合わせください。

応募資格	訓練科名					日程	願書受付期間	選考日	合格発表日
	電気設備科	木造建築・再生科	デザイン科	木工・サビビス科	建物設備サビビス科				
離転職者	○	○	○	○	○	B 1	令和7年11月7日(金)から 12月23日(火)まで	令和8年1月17日(土) 〔面接予備日1月18日(日)〕	令和8年2月2日(月)
新規高卒予定者	○	○	○						
新規中卒予定者			○			B 2	令和8年1月5日(月)から 3月2日(月)まで	令和8年3月16日(月) 〔面接予備日3月17日(火)〕	令和8年3月25日(水)

委託訓練生募集

北部高等技術専門校では、校内で実施する電気設備科などの施設内訓練の他に、民間教育訓練機関等に委託して校外で行う「委託訓練」を実施しています。令和8年1月以降の開講予定のコースは次のとおりです。

希望される方は、本校又はハローワークにお問い合わせください。

開講月	訓練コース	訓練実施委託先 訓練場所	訓練期間	定員	訓練スケジュール			
					募集開始	募集締切	訓練開始	訓練終了
R8年1月	介護スペシャリスト養成科	ウェル福祉学習センター 瀬戸町健康福祉の館 (岡山市東区瀬戸町下146-1)	6か月	15名	11月4日	12月12日	1月15日	7月14日
R8年2月	IT活用基礎科	専門学校ビーマックス 津山圏域雇用労働センター (津山市山下92-1)	3か月	15名 (ひとり親 枠2名含)	12月1日	1月7日	2月3日	5月1日
R8年3月	パソコンワーク初級科	西日本電子計算機㈱ 津山圏域雇用労働センター (津山市山下92-1)	3か月	15名	1月6日	2月2日	3月3日	6月2日